

物流関係企業へのヒアリング調査・求職者のニーズ調査結果について

○物流関係企業へのヒアリング調査

1. 調査企業

- ・ A 社（事業内容：航空貨物取扱、所在地：成田市）
- ・ B 社（事業内容：グランドハンドリング、所在地：富里市）

2. ヒアリング概要

（1）企業の動向

2 社とも成長中の企業で、第三滑走路供用開始に向けて事業の発展を見込んでおり、人材確保が課題となっている（人材不足は外国人の雇用で対応している）。

（2）求める人材

- ・ A 社は、コミュニケーションできる者及び D X 人材を求め、ちばテクであればシステム設計科の修了生が欲しい。
- ・ B 社は身体頑健な者。

（3）企業で必要な職業能力

- ・ A 社は保税や航空貨物に関する知識などが必要だが、新人に求める職業能力は特になく、採用後に様々な作業や必要な知識、ルールを教える。
- ・ B 社は航空各社の独自資格が必要となることから、グラハンの専門学校卒も採用しているが、必要な知識や資格等は入社後に取得させているとのこと。

（4）企業での人材育成について

- ・ 2 社とも基本社内での O J T と O F F - J T で育成しており、フォークリフト等の資格は近隣の民間教育訓練機関にて会社負担で取得（A 社は一部直営で取得）。
- ・ B 社は、航空機の機種ごと、かつ航空各社ごとの資格なので、人材育成は社内で行うことができない。グラハンの専門学校でも機材を使って教育をしているが、それで実際に空港で作業ができるかという点、そのようなことは無い。

（5）在職者訓練のニーズ

- ・ A 社は I T 関係では少しニーズがある。B 社は無し。

（6）テクノスクール出身者に求めるスキル

- ・ A 社は、システム設計、I o T、A I の活用ができ、人事系のシステム改修や情報インフラを作る者が欲しい。
- ・ B 社は、力仕事をいとわない人であれば、他に求めるものはなく、普通運転免許以外の資格も不要で、一般にある資格はあまり必要がない。身体頑健で辞めない人が欲しい。

○求職者のニーズ調査

1. 調査方法

(1) 調査期間：令和7年7月30日～8月29日

(2) 調査方法：県内公共職業安定所（千葉、千葉南、木更津、茂原、成田）窓口で求職者に調査票の記入を依頼した。

(3) 調査票回収数：421

2. 調査結果

・希望する職業訓練の分野

